

12月3日(月)～9日(日)は障害者週間です

互いに尊重し 助け合い、 ともに生きる 社会を目指して

「障害者週間」は、平成16年6月に障害者基本法で、12月3日～9日の1週間と定められました。

この週間の目的は、「国民の間に広く障がいのある人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がいのある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めること」です。

この「障害者週間」を機会に、障がいのこと、障がいのある人のことについて考えてみましょう。

☎ 健康福祉課障害福祉係 ☎ 34-2090



バリアを取り除こう

障がいのある人もない人も、ともに暮らす私たちの社会ですが、障がいのある人にとっては、障がいのない人と同じように生活したいと思っても、日常生活、社会生活の中にさまざまなバリアが存在している場合があります。例えば、次のような場合です。

- 障がいのある人に対して、子ども扱いすること
- 昇進をさせないこと、本人の意見を聞くことなく就学先を決めること
- バス、タクシーなどの乗車を拒否すること
- アパートの賃貸契約を断ること
- 結婚を認めないこと

障がいのある人は、こうしたさまざまな生活分野で多くのことに差別を感じ、そこにバリアがあると感じていきます。障がいのある人にとってどんなことがバリアになっているのかを、障がいのない人も一緒に考え、バリアを取り除いていくことが必要です。

このバリアを取り除くと、学校や職場などさまざまな場面で、その人の能力を十分に発揮することができます。

ともに生きる社会を目指して

皆さんは「共生社会」という言葉を

Vol. 35

町長日記

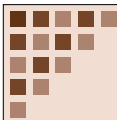
世界最古の
国家



田原本町長 寺田 典弘

檀原考古学研究所の附属博物館で、秋季特別展『日本国』の誕生（古事記が出来たころ）が開催された。古事記完成時の日本が太安萬侶と共に展示されていた。この時代は、律令制度が整備され支配領域も広がり、正に今日の日本国の基盤が完成した時代と言える。編纂者である太安萬侶は、田原本町が生誕の地と言われており、多神社の摂社小杜神社に祀られている。多忠記宮司は太安萬侶から数えて第51代目の子孫に当たり、古事記編纂1300年記念フォーラムでは和田萃先生、宮司、私と3人で鼎談もさせていただいた。

1979年奈良市田原地域で民部卿太安萬侶の墓が発見され、墓誌も見つかった。今回その本物の墓誌も展示されていた。この展覧会を機に墓誌の科学的な再調査を実施され、刻まれている



今月の話題

皆さんの生活に関係する制度やイベントなどを紹介するコーナーです。

障害者虐待防止法が施行



明るい未来のために 虐待のないまちへ

10月1日から、障害者虐待防止法が施行されました。この法律は、障がいのある人を虐待から守り、尊厳を保持しながら安定した生活を送ることができるよう、支援するための法律です。

また、障がいのある人への虐待に気づいた人は、速やかに通報しなければならないとも定められています。

さまざまな場所で起こる虐待

虐待は、家庭だけでなく、福祉施設や職場でも起こっています。障害者虐待防止法では、身の回りの世話をする家族、福祉施設などの職員、職場の雇用主や上司などによる虐待の対策を明記しています。

虐待かなと思ったら、連絡を！

虐待の芽に早めに気づき、ためらわずに連絡ください。通報は匿名でも構いません。通報者の秘密は守られます。

連絡先 健康福祉課障害福祉係

☎ 34-2090 **FAX 32-2977**

精神障がいに関わる電話相談

同じ悩みを持つ家族が相談に

まほろば会では、「家族の様子が心配」「病気について知りたい」「将来が不安」「だれにも言えない辛い気持ちを聞いてほしい」など、同じ悩みを持つ家族がさまざまな相談をお聞きします。

☎ 0742-51-5506 予約不要・秘密厳守

日時 月曜日・金曜日（祝日、年末年始は休み）
午前10時30分～午後3時

こんなことが虐待です

身体的虐待

体に傷が残るおそれのある暴行を加えることや、不当に拘束すること。

(例) なぐる、蹴る、やけどを負わせる。

性的虐待

同意なくわいせつな行為をすること。

(例) 性的行為を強いる、性器を見せる。

心理的虐待

暴言や、態度によって精神的な苦痛を与えること。

(例) 言葉による脅かし、無視や拒否的な態度を取る。

放棄・放任（ネグレクト）

身辺の世話や介助をせず、身体・精神的に衰弱させること。

(例) 食事を与えない、ひどく不潔な状態にする。

経済的虐待

本人の同意なく財産を使用することや、本人による使用を不当に制限すること。

(例) 年金や賃金、日常生活に必要な金銭を渡さない。

聞いたことがありますか。それは、障がいのある人も、ない人も、だれもが相互に人格と個性を尊重し支え合う社会のことです。

障がいのある人にかかわらず、社会参加したいという気持ちはだれでも同じです。しかし、現実の社会では、障がいのある人の多くは、社会の中でいくつもの困難を抱えています。

この「障害者週間」を機会に、共生社会を実現するため、障がいのこと、障がいのある人のことについて考えてみませんか。お互いに尊重し助け合いながら、ともに生きる社会を目指していきましょう。

41字の銘文の左下方に毛筆痕跡が新たに発見され、下書きなのか何なのかは現在まだ特定されていない。この特別展も含め、古事記編纂1300年の今年は各地で古事記にまつわる催しが数多く開催されている。奈良県も今年から日本書紀完成1300年にあたる2020年までの9年間を「記紀・万葉プロジェクト」として、歴史素材を活用した展開を考えられている。田原本町では11月10日には古事記の里ウォーク&イベント、18日には記念フォーラムを実施させていただき、多くの皆様にお越しいただいた。来年以降も田原本を古事記、太安萬侶の故郷として全国に発信していきたい。

古事記や日本書紀には日本国の成り立ちが書かれている。我が国は紀元前660年に神武天皇が、橿原宮で即位されたのが建国で約2700年前になる。以来王朝は続き今も存在している。世界、国家の歴史とは王朝交代の歴史である。中国4千年の歴史などと中国人は言うが、毛沢東が天安門広場で建国を宣言したのは1949年、わずか63年前である。我が国こそが現存する世界最古の国家である。国民が国史を知ることにより、国家と民族に誇りをもち国家として存在し得る。古事記編纂1300年の記念の今年、子達に「日本はいつどのようにできたのか」を教えていくことの大切さを私たち大人が学ぶべきである。